

【3-2】日常生活支え合い実践事業

ひがしっこ交流事業 (鯖江市)

基礎情報

実施地域 鯖江市新横江地区
実施主体 鯖江市鯖江東幼稚園
所在地 鯖江市新横江2丁目6-37
代表者 園長 吉村 隆之



平成23年度の事業概要

近隣の高齢者や地域の方が交流できる居場所づくりのために、備品を整備した。

- ・テレビやCDデッキ等を設置し、園児たちとふれあい交流できる場をつくった。
- ・「おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会」に来ていただき、昔遊び（お手玉・こま）や折り紙をしたり、CDラジカセをかけてまりつきを見ていただいたりした。また、音楽に合わせて一緒に遊んだり、大型絵本を読みながら交流した。

現在の活動状況

新横江地区のお年寄りのパワーを、園児たちに提供していただくという意味で、視聴覚教材を活用するとともに新しい企画を盛り込んで行事を進める。

〈概要〉

園の行事と一緒に参加していただき、園児と楽しく交流する。

- ・お年寄りと一緒に歌ったり、踊ったり等楽しい場を共有する。
- ・CDラジカセやテレビを利用して体を動かしたり、大型絵本をみたり、園で採れた野菜を調理して食べていただく。
- ・コスモス畑におじいちゃんおばあちゃんと一緒に散歩に行く。

事業の実績、成果

地域の高齢者の方の力をお借りして、園児がいろいろなことに興味をもっていくことは、とても大切なことだと感じた。

一緒に食事をしたり、昔遊びを見せていただいたりして、尊敬のまなざしで高齢者と触れ合えたことは、優しい気持ちが育まれることに加えて、良いことだと感じた。

今後は、参加を誘い合わせてもらったり、ポスター・チラシを利用し宣伝したりしていきたい。

工夫した点

来ていただく高齢者に負担のないよう、職員が気を張りながら声をかけるようにした。
少しでも幼児と触れ合っていたるように4、5歳児全員とお年寄りとは握手をしてあいさつをした。



事業の財源

平成23年度地域支えあい体制づくり補助金で備品を購入。
高齢者との交流の運営に必要な教材費は、市予算で対応している。

課題

散歩に慣れている高齢者が対象となる企画だったので、園に来て幼児と触れ合えることができる企画を考えると良いと思う。
今後は、園児の生活をもっと身近に感じていただき高齢者の生きがいを感じられる行事にしていきたい。

今後の目標

暖かい時期には、散歩コースのひとつのような感覚で園に来ていただけるようになるとよい。

団体からのメッセージ



新横江地区にお住まいの方、春は、樹木の剪定、冬は、こま回し、あやとり、おてだま、まりつきの披露など、幼児たちのために幼稚園にお力をおかしてください！！